

Akatake Times

雨の日も多く、気温・湿度ともに高くなってまいりました。
昨年同様にマスク着用での熱中症リスクの高い夏を迎えます。
夏本番に向けて、体調を整えておきましょう。



『タヌキ(他より抜きん出る)で商売繁盛!』

会社のヤマモモの木の下に、タヌキがいてビックリ!
甘酸っぱくて美味しいヤマモモを目当てに来たのでしょうか?
大きさから見て、子タヌキのようです。
子ども故の好奇心からか、人に対しての警戒心が弱く、カメラを向けても普通に写真を撮らせてくれました☆
タヌキは、野生動物として日本に広く生息しているだけあって、ことわざや言葉遊びにも多く登場します。
気になった方は調べてみてはいかがでしょうか。

撮影日：2021年 6月29日



◆夏近し ～ 第50期終盤に差し掛かり

我が社の構内に1本だけある山桃が今年も多くの実りを終え、周りの田んぼには植えたばかりの苗が溺れそうに見えます。いよいよ夏近しです。2021年もちょうど半分を過ぎたこの時、我が社は第50期をあと2か月残すのみとなりました。早いものだと感じるかゆっくり過ぎたと感じるのか人それぞれ。今期も相応の成績を残すことができそうでありがたく感謝する次第です。

◆自分を見つめなおす

「出かけてナンボ」の主義を通してきた私にとって、2020年3月から本格的？に始まった“新型コロナ禍”での生活は公私共に(大仰ではありませんが)“耐え忍ぶ”です。顔と顔を合わせてご機嫌伺い、情報収集、学びとる、懇親を深めるなどができなくなってしまうということは、かくもつらいことかと。そんな中ですが、この7月27日で72歳を迎える自分を見つめなおす良い時期でもありました。幼いころの家族のこと、竹馬の友と遊んだこと、大学生活、沼津に来てからのこと、周りの人々との関わりのこと…記憶の中を思い出が駆けめぐるなかでこれからのことをあれこれ考えるのです。少なくともあと10年は健康体を維持し、利他の心で悔いのない人生を送りたいものと思っています。

◆生き残りをかけて

コロナ禍でもと経済の停滞感は深まっています。回復基調にある製造業と相変わらず停滞している非製造業の格差が大きくなっていて、「K字経済」といわれる所以です。飲食、旅館・ホテル、旅行業、旅客運送などが不振の最たるもの。本来、お金が流々とする業界ですがまさに血栓状態です。ですが、手をこまねているのではなく、生き残りをかけていろいろ策を講じていることが後になって生きてくることでしょ。

◆我が社もできる限りの支援を

生活困窮者のことも浮き彫りになってきました。新型コロナ禍でなくても多くの困窮者と云われる人が存在していましたが更にということです。多くの方々が支援していますが十分な状況ではなく、日々しんどい生活を強いられていることを私たちは理解しておかなければなりません。我が社もできる限りの支援を継続していきたいと思っています。

◆疑問の残るオリンピック開催

国内では一向に減少が進まない新型コロナ感染者数。静岡県内も6月30日の感染者数確認状況では再拡大の様相を呈しています。こういう中で開催されるオリンピック2020はなんともちぐはぐで、私の中では全然盛り上がりません。

◆国を預かる人達の使命って？

かくのごとき国難にあたり、国会議員をはじめ国を預かる人達は一体は何をやっているのか全く見えてこない。私のリサーチ不足なのか。聞こえてくるのは、見えてくるのは党派の争い、官僚、国会議員の不祥事ばかり。国民の命を守ることが使命。命がけで、党派を超えて国難に向かうことこそ議員の値打ちであろう！と独りごちるこの頃です。

◆見え始めた明るい兆し

ワクチン接種が始まり接種した者、接種を控えた者が語り合う様を見るにつけちょっと明るい兆しが見えてきたと感じています。少しずつ、少しずつ前に進むことを願っています。



◆困ったタヌキ

困ったことに、わが社の敷地内で地盤がゆるみ崩れた穴にタヌキの一家9匹が住み着いてしまいました。ゆるんで崩れた個所に土嚢を置き更なる崩れを防止しなければならないのに妨害された格好です。市役所に依頼し山に移動してもらう予定です。身近でタヌキの一家を見るなんて思いもせませんでした。穴に気付いていた私としては、もっと早く土嚢を置くべきだったと反省しきりです。ちなみに、タヌキは「他を抜く」の語呂で他店を抜く、繁盛する、また八畳敷きは広くてたくさんお客さんが入る店が持てるようになる、に通じ、縁起がいいようです。



それでは今月はこの辺で。
久しぶりの寄稿です。相変わらずの拙文で恥ずかしい限りです。
ご安全に！

代表取締役社長 赤堀 肇紀

Enjoy 5S★レコシヤ

～Story5 清潔は天使が運んでくるものではありません～



Reception Flower



受付に華やかさを添える生け花。

今回は、2021年4月～5月に生けた花の中から、選りすぐりの1点を選んでいただきました。

- ✿ ユリ
- ✿ ニューサイラン
- ✿ ソングオブインディオ

いまさら聞けない... ビジネス用語

『弊社』

へいしゃ

皆さんがお客様と会話する時、あるいはお客様宛の文書やメールなどを作成する際、自分たちの会社のことを「弊社」と記載していると思います。

さて、この「弊社」ですが、社内でも使ってしまっていないですか？

「弊社」は謙譲語であり、お客様に対して自分の会社をへりくだって表現する時に使う言葉です。

同じ会社内でへりくだる必要はないのに、「弊社」と言ってしまうとおかしくなってしまう。

ちなみに、社内での会話や文書には「当社」を使うのが一般的です。

シチュエーションに応じて言葉を正しく使い分けることを心がけていきましょう。

